



YAMAHA

2サイクルスポーツ

PURE SPORTS

RZ250R/250R^R



RZから、離れられない。

2ストロークの厳しさに魅せられたライダー達へ。いま、RZ250R、ニューカラーリングで新登場。



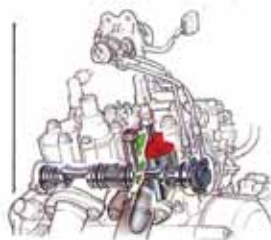
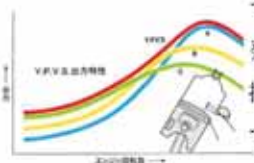
ヤマハを代表する2ストローク・ピュアスポーツ。市販レーサーTZで培ったノウハウをあますところなくフィードバックしたテクノロジー。最高出力45ps/9,500rpmに象徴されるハイパフォーマンス。右手の動きにシビアに反応するクイックレスポンス…。RZをいい表わす言葉は、まだ限りなくあるだろう。でも、ひとことといえば、原点である“2ストローク・スピリット”を純粋に見つめ続けるマシンということだ。その結果としてのRZパフォーマンスであり、RZテストなのだ。ニューカラーリングのRZ250R、そしてハーフフェアリングを身にまとったRZ250RR。そこには、原点を見すえ、走りの本質を求め続ける2ストローク・スピリットの無言の主張がある。自分の感性を信じ、よりスバルタンな走りへと向かう時、ライダーはもう、RZから離れられない。



市販レーサーTZの系譜、水冷2ストロークツインエンジンRZ250R/250RRのパワーユニットは、水冷2ストロークツイン247ccエンジン。大胆かつデリケートなアクセルワークにクイックに応える能力など、ライダーとマシン的高度な一体感を身につけるため、世界のレースシーンを席捲し続ける市販レーサーTZで得たノウハウをあますところなく注ぎこんでいる。そして、最高出力45ps/9,500rpm、最大トルク3.5kg-m/9,000rpmというハイパフォーマンスを獲得。しかも、2ストロークエンジンならではの、あのはじけるような瞬発力とともに、全域にわたってライダーの要求にクイック&シャープに応えるすぐれたレスポンスビリティを実現した。そうした、サーキット生まれともいふべきヤマハ独創のさまざまなテクノロジーの中でも特筆すべきなのは、次にご紹介する電子制御による排気タイミングコントロールシステムY.P.V.S. (ヤマハ・パワー・バルブ・システム)と、パワージェット装備VM強制開閉式キャブレターである。

Y.P.V.S. (ヤマハ・パワー・バルブ・システム)

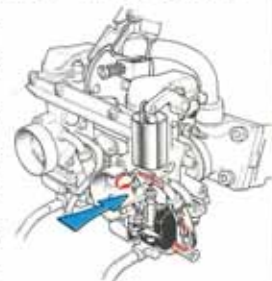
ひとこといえば、つねに最適の排気タイミングを獲得し、全域で2ストローク特有の鋭い瞬発力とともに、ビッグトルクを発揮させるためのシステム。まず、マイコン内蔵のコントロールユニットがCDIユニットからのエ



ンジン回転数信号を検知。そして排気ポートに設けた可変バルブ(パワーバルブ)を、エンジン回転数に応じてサーボモーターでワイヤー駆動する。この機構(また、イグニッションをONにするとパワーバルブが全開となり始動性を高めると同時に、そのたびにカーボンを除去するスターティング&セルフクリーニング機構も備える)。これにより、高速・高出力型と低速・高トルク型の2つのエンジン特性を併せ持った、ワイドレンジ2ストロークエンジンが実現した。

パワージェット装備VM強制開閉式キャブレター

全域にわたって混合気流量を最適レベルに保つため、メインジェットのほかに、フロートチャムバーから燃料を直接キャブレター吸入側に吸いこませるパワージェットを装備したVM強制開閉式キャブレターを採用。VM強制開閉式本来のクイックレスポンスに加え、Y.P.V.S.と相まって、低回転域でシャープなレスポンスを発揮しながら、高回転域では胸のすく伸びをもたらすというフ



レキシブルなエンジン特性を実現している。

そして、多岐にわたる熟成のテクノロジー

高回転域まで、スムーズに高精度を保ちながら追従する、高速遅角型・電子進角式CDI点火、吸気効率の高い大型エアクリーナーや吸気バランスパイプ、排気効率と消音効果にすぐれた多段階膨張タイプ・チャンバー型マフラー、サーモスタットやリザーブタンクを装備してパワーの安定化とメンテナンスの容易さを身につけた水冷システム…。すべては、2ストローク・クイックレスポンスを、全域で、ライダーの意のままに発揮するために。

高張力鋼管ワイドフレーム

RZ250R/250RRの骨格であり筋力であるフレームは、市販レーサーTZにきわめて近いパイプ構成の高張力鋼管ワ

イドフレーム。剛性と強度を巧みにバランスさせながら、徹底的な軽量化を追求している。そして、低重心化とマスの集中化を高次元で実現する軽量・コンパクトな水冷2ストロークツインエンジンと相まって、RZならではのニュートラルでシャープな操縦安定性をもたらしている。

バリアブルダンパー装備セミエア式フロントサスペンション

バリアブルダンパー、それは、シリンダーコンプリートを2重管とし、その外管に設けたオリフィス通路がストローク位置に応じて変



化することによって、伸び側減衰力を変化させるというもの。これによりフォークの過大な動



この写真は、プロフェッショナルライダーのサーキット走行を撮影したものです。一般公道では無理な走行をせず、安全な運転をしましょう。

きを抑制し、一般走行時の快適な乗り心地を確保しながら、ハードなライディングにも余裕を持って応えるすぐれた操縦安定性を身につけている。さらにフォーク内の摺動部に摩擦係数の低いDuメタルを採用し、作動性を向上。また、アルミスタビライザーは、フォークのねじれを抑え、しっかりとした手応えのハンドリングを確保している。

リンク式モノクロスサスペンション

通常走行では初期ストローク域でソフトに、クッション特性を積極利用してのスポーツライディングでは中間ストローク域でよりハードに、そしてギャップ通過時などに受ける路面からの大きなショックは、クッションユニットまでフルに効かせる最終ストローク域で充分に吸収するライジングレート特性を備えている。つまり、路面の状態や走行状況に最適なクッション特性をフ



レキシブルに発揮し、つねに快適な乗り心地と、すぐれた路面追随性を確保する理想的なサスペンションなのだ。

対向ピストン型キャリパー・トリプルディスクブレーキ

RZの圧倒的なパワーを確実に受けとめるため、対向ピストン型キャリパーディスクブレーキを、フロントに2、リヤに1のトリプルで採用。安定した確実な制動力を発揮するのはもちろんのこと、そのタッチフィーリングまで、RZライダーのシビアな要求に応えるためのチューニングを施している。ディスクは軽量スロットテッド（溝状穴あき）タイプ。また、フロントのキャリパーをフォークに、ディスクはフロント・リヤともキャストホイールにダイレクトマウントとし、一層の軽量化を実現。機敏なフットワークをもたらす鍵のひとつであるバネ下重量の軽減に大きく貢献している。



18インチHグレードタイプタイヤ

タイヤはフロント・リヤとも18インチのHグレードタイプ。そのすぐれたグリップ性能により、RZパワーを過不足なく路面に伝

達。ヤマハ独自のサスペンションと相まって、ライダーの意志を忠実に走りへと反映させる。

3連メーターパネル

そのシンプルなレイアウトが、各情報をひと目で読みとれるすぐれた視認性を実現。特に、電気式タコメーターは、センターに配置。エンジン回転数を積極的にコントロールしながら走る、ピュアなスポーツライディングをさらにボルテージアップしている（250RRはフレームマウント式）。

ハンドルスイッチ

扱いやすさですべてに定評あるヤマハ独自のハンドルスイッチ類。特に、プッシュキャンセルフラッシュャースイッチは、ひと押しするだけで簡単にフラッシュャー作動が解除できる便利さだ。

ハーフフェアリング

RZ250RRは、フレームマウント式ハーフフェアリングを装備。エアロダイナミクスの追求から生まれたそのフォルムが特に高速走行時の空気抵抗を大きく低減させ、RZパワーを支援するとともに、効果的なライダープロテクション機能をも発揮している。そして、ダイナミックなブロックパターンのグラフィックとともに、鮮烈なTZイメージを演出していることはいまでもない。

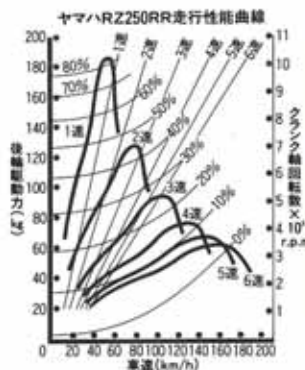
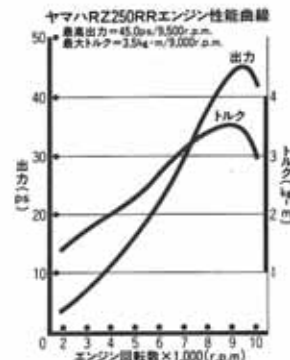


原点からの発想。それが、RZパフォーマンスをここまでピュアに磨きあげた。



この写真は、プロフェッショナルライダーのサーキット走行を撮影したものです。一般公道では無理な走行をせず、安全な運転をしましょう。

仕様項目	RZ250R	RZ250RR
機種コード	1AR	51L
全長/全幅/全高	2,095mm/690mm/1,070mm	2,095mm/670mm/1,190mm
軸間距離	1,385mm	1,385mm
シート高/最低地上高	790mm/175mm	790mm/165mm
乾燥重量	143kg	147kg
燃費(定地走行時)	42km/ℓ (50km/h)	42km/ℓ (50km/h)
最小回転半径	2.7m	2.7m
制動停止距離	13.5m (50km/h)	13.5m (50km/h)
エンジン種類	2サイクル・水冷・ピストンリードバルブ	2サイクル・水冷・ピストンリードバルブ
気筒数配列/総排気量	2気筒/247cc	2気筒/247cc
内径×行程	54mm×54mm	54mm×54mm
圧縮比	6.4:1	6.4:1
最高出力	45ps/9,500rpm	45ps/9,500rpm
最大トルク	3.5kg-m/9,000rpm	3.5kg-m/9,000rpm
始動方式	キック式	キック式
点火方式	C.D.I.	C.D.I.
燃料タンク容量	20.0ℓ	20.0ℓ
オイルタンク容量	1.6ℓ	1.6ℓ
潤滑方式	分離給油	分離給油
バッテリー容量/型式	12V-5.5Ah/12N5.5-3B	12V-5.5Ah/12N5.5-3B
1次減速機構/減速比	ギヤ/2.869(56/23)	ギヤ/2.869(56/23)
2次減速機構/減速比	チェーン/2.562(41/16)	チェーン/2.562(41/16)
クラッチ形式	湿式多板	湿式多板
変速機形式	リターン式6段	リターン式6段
変速比	2.571/1.777/1.318/ 1.083/0.961/0.888	2.571/1.777/1.318/ 1.083/0.961/0.888
フレーム形式	鋼管ダブルクレードル	鋼管ダブルクレードル
キャスト/トレール	26"30/99mm	26"30/99mm
タイヤサイズ 前・後	90/90-18 51H・110/80-18 58H	90/90-18 51H・110/80-18 58H
制動装置 前・後	油圧式ダブルディスクブレーキ 油圧式ディスクブレーキ	油圧式ダブルディスクブレーキ 油圧式ディスクブレーキ



RZ250R 標準現金価格 ¥ 399,000 (北海道および沖縄を除く)
 ■ ホワイト/チャビイレッド
 ■ ホワイト/クールブルー



RZ250RR 標準現金価格 ¥ 439,000 (北海道および沖縄を除く)
 ■ ホワイト/チャビイレッド
 ■ シルキーホワイト/フレンチブルー



ヤマハライディングスクール(YRS)に参加しませんか。●安全運転の基本や、正しいライディングテクニックを身につけるために、YRSで学んでみませんか。●全3コース。基礎的な技術を確かなものにするオンロードコース、中・高速走行のトレーニングを主体とするサーキットランコース、オフ走行の技術を培うオフロードコースがあります。●国際A級ライダーやヤマハ安全運転推進本部インストラクターが実践的なテクニックや安全の心を楽しく指導します。●お申込み、お問合せは、YRSのマークのあるお近くのヤマハスポーツ店へ。

新しいバイクの買い方です。簡単な手続きとわずかな頭金があれば最長20回までの分割払いでお好みのバイクがすぐ手に入るしくみ。月々の支払い方法もお好み次第。幾通りものコースから自由に選べる便利さです。

手続きかんたん
 支払いらくらく
 ヤマハ
 らくらくクレジット

YSP 駒沢
 YAMAHA SPORTS PLAZA
 〒154 東京都世田谷区駒沢2-11-5
 電話 03-418-2560 番

●燃費は定められた試験条件のもとでの値です。従って走行時の気象・道路・車両・整備などの諸条件によって異なります。●本仕仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●ボディカラーは印刷のため実物と異って見える場合があります。

HAVE A NICE RIDE! ナイスライディングをよろしく。■ヘルメットを正しくかぶりましょう。■点検・整備を忘れずに。■安全のため改造はやめましょう。安全速度で走りましょう。無理な追い越しはやめましょう。カーブではスピードをひかえめに。よく見る、よく見られることに努めましょう。早朝・夕暮れは早めにヘッドライトの点灯を。ヤマハライディングスクールで、正しいライディングテクニックをマスターしましょう。

ヤマハ発動機株式会社
 〒438 静岡県静岡市東区2505
 TEL. 05383-2-1111

YAMAHA
 8505-50Dr/③-011240